

当院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、連絡期間内に、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

受付番号	20210189
研究課題名	転移性骨腫瘍に対する骨修飾薬の有効性及び安全性の検討
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 薬剤部 丸山 真一
連絡期間	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、西暦2024年3月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
研究の目的と意義	転移性骨腫瘍の診断を受けた泌尿器がん患者さんに対する骨修飾薬の治療実態を明らかにし、有効かつ安全な骨修飾薬の治療方法を探索することを目的とします。
研究の方法	転移性骨腫瘍の診断を受けた泌尿器がん患者さんのカルテ（診療記録）を利用し、治療内容や検査の値、その後の経過についての記録を集計します。
対象者	西暦2012年4月1日～2023年12月31日の間に、当院泌尿器科を受診し、転移性骨腫瘍の診断を受けた方
利用する試料/情報	カルテ情報から以下のデータを収集します。 年齢、性別、身体所見、全身状態（PS）、既往歴、喫煙・飲酒歴、内服歴、放射線治療歴、手術歴、疼痛および麻痺の有無、病的骨折の有無、骨修飾薬名および治療内容、病名、病期（Stage）、病理結果、顎骨壊死の有無・病期（Stage）、歯科受診歴および治療内容、CT・MRI・骨シンチグラフィ検査結果、アルブミン、アルカリホスファターゼ、BUN、クレアチニン、腎機能（コッククロフト式推定Ccr）、Ca、PSAなど
研究組織	「当院単独研究」 済生会横浜市東部病院 薬剤部 丸山真一（研究代表者・責任者）
試料/情報の院外提供	「該当なし」
研究資金源	研究者の私費にて賄う
結果公表	日本癌治療学会2022で発表予定
研究終了後の試料/情報の取り扱い	研究終了報告日から5年または最終の研究結果報告日から3年のいずれか遅い日まで保管し、匿名加工情報として廃棄します。
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000 済生会横浜市東部病院 薬剤部 丸山 真一